

## 保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表：令和 5年 3月 31日

事業所名 それいゆ療育センター佐賀

保護者等数（児童数）35名 回収数 20名 割合 57 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	90%	10%			<ul style="list-style-type: none"> <li>・広い教室で活動ごとに区切られている。</li> <li>・走り回るわけではないので、それで良いのではないかと？</li> <li>・十分なスペースで活動しやすそう。</li> <li>・ひとり遊び、ひとりでお勉強のスペースがややせまい気がします。</li> </ul>	当事業所では厚生労働大臣の定める基準の広さを準備しております。室内の各活動場所の広さについては定期的に見直ししながら適切な広さの確保に努めてまいります。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	85%	10%	5%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・1対1は無理だが、それなりに見守られていると思う。</li> <li>・子供に合わせて適切に対応してくれる。</li> </ul>	当事業所では厚生労働大臣の定める基準を遵守し職員を配置をしています。研修等を通して、専門性の向上に努めます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	90%	5%		5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「生活空間」がよくわかりません。</li> <li>・気の散るものは隠す、しまうなど配慮されていると思う。</li> </ul>	お子様の特性に合わせて家具や物品等を配置し、活動しやすい空間を提供しています。今後もお子様にわかりやすい環境づくりに努めます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%				<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつもきれいに掃除されている。</li> <li>・「生活空間」がよくわかりません。</li> <li>・掃除の方が適切に消毒等されていると思う。</li> </ul>	毎日清掃や使用後の玩具の消毒などを行い心地よく過ごせる環境を提供できるように努めています。
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	95%	5%			<ul style="list-style-type: none"> <li>・指示の通し方などを工夫する。</li> </ul>	支援会議時等に保護者様のニーズやお子様の課題について話し合い、児童発達支援計画を作成しています。ニーズや課題に沿った計画作成に努めます。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	80%	5%		15%		児童発達支援ガイドラインに基づいて児童発達支援計画を作成しております。項目及び目標設定の理由や具体的支援内容について、分かりやすく説明できるよう努めて参ります。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	95%	5%				児童発達支援計画に沿って支援と評価を行い、支援会議時にご説明しております。計画の具体的な支援内容や評価等をわかりやすくご説明できるよう努めてまいります。
	⑧	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	90%	5%		5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルーティン化した方が本人も安心するだろうが、変化をつけてもらっている。</li> <li>・本人も毎回楽しみにしているようです。</li> </ul>	お子様の障害の特性や課題等に応じて個別のプログラムや集団でのプログラムを計画しております。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	25%	10%	30%	35%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務所での交流はないが、普段は保育園に通っているため、障害のない子供とも一緒に活動している。</li> <li>・ここだけ幼稚園との交流がない。</li> </ul>	お子様の特性等を考慮し、社会性や対人関係の学習に取り組んでいます。事業所として交流は行っておりませんが、学習した内容を参考にして、通園されているこども園等で適切なかわりができるよう、支援内容を計画してまいります。

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	90%	10%			・利用前に丁寧な説明があった。	今後も丁寧にわかりやすいご説明が出来るように心がけてまいります。
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	95%	5%			・利用前と支援会議にて説明を受けた。	児童発達支援計画書は児童発達支援ガイドラインに基づいて作成しております。支援会議時にご説明させていただいております。
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	35%	25%	20%	20%	・毎回利用時に困り事を記入すると、それに対するの対応等を考えてくれる。 ・連絡帳など相互で相談したり、アフターフォローはしてもらっていると思う。 ・いつ、どこで行われているか情報をいただけたらありがたいです。	保護者交流会の際にも、障害特性やお子様への適切な対応についてのお話などもさせて頂いております。来年度もご案内を配布しますのでぜひご参加ください。
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	90%	5%	5%		・連絡ノートにて情報交換ができている。 ・共通理解というか、療育後は短い時間なのでよく話しているかはわからない。 ・連絡帳で普段の様子を伝えたり、毎回療育の様子を教えて頂けるので子供の状況が分かりやすい。 ・毎回、課題の説明をしっかりとらせている。	今後もお子様の発達に合わせて支援のご提案をさせていただいたり、ご質問にお答えできるよう努めてまいります。
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	85%	5%	5%	5%	・定期的に支援会議をして頂いている。 ・個別支援会議などがあり、その中で聞くことができる。	年に3回程度支援会議を開催しております。今後ともご相談に対応できるように努めてまいります。
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	45%	5%	20%	30%		年に3回程度保護者会を開催しております。保護者会のご案内は年度初めに配布しております。事業所内にも常時掲示しております。ご都合がつかれましたらご参加ください。
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	70%	10%	5%	15%	・相談にはすぐ対応してくれて助かる。 ・ちょっとした相談はしやすいが、詳しい内容になるとしづらい。別料金が発生するのが利用しにくい。	連絡帳の記入や療育後の申し送り、支援会議の際に、相談やご要望等をうかがうよう努めています。お気づきの点やご意見等がある際は、要望、苦情等受付窓口も設置しておりますので、お申し出ください。児童発達支援事業の中で対応できる範囲を超えた専門性の高い内容につきましては、当法人の別のサービスをご案内しております。
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	85%	5%	5%	5%	・連絡帳にて。	お子様とは、特性等に配慮した手立て等を使用して、意思疎通や情報理解ができるよう努めています。今後とも本人にあった意思決定ができるよう努めます。保護者様とは、連絡帳や療育後の申し送りの際に、情報交換ができるよう努めており、今後も継続してまいります。
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	45%	5%	10%	40%		活動報告は、個人情報に配慮し、ホームページ上では行っておらず、行事予定などは文書を配布しております。業務に関する自己評価は、ホームページに結果を公表しております。
	⑲ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	85%	5%		10%		個人情報の取り扱いについては定期的に全体研修を行い十分注意するよう確認しております。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	45%	5%	20%	30%	・分からない。	マニュアルについては契約時にご説明し、各マニュアルは事務所に整備しております。各マニュアルの整備場所等の検討及び説明に努めます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	40%	10%	15%	35%	・分からない。	定期的に職員で避難経路の確認や訓練等を計画しております。ご利用時に避難訓練を実施するクラスもありますが、ご利用日や時間によって該当しないクラスもあります。可能な限り全てのクラスで訓練が実施できるよう計画していきたいと思っております。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	95%	5%			・毎週楽しみに通っている。 ・保育園より好きです。	今後もお子様が楽しみにしていただけるようなプログラムを検討してまいります。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	85%	10%		5%	・他施設と比べて。 ・いつもありがとうございます。	お子様の特性に合わせた支援を行い、安心して通える事業所を職員一同目指してまいります。

\*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

\*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

\*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されています。

\*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。